

# 令和8年度 公務員特別科 教育課程

専修学校熊本壺溪塾

## 1.学校の教育目標

教育基本法第1条の精神に則り、高い知性と美しい人間像の完成をめざして、教養の向上を図り、公務員試験合格の実を上げるとともに、将来、社会に貢献する公務員として活躍する素地を作ることを目的とする。そのために、塾生全員に基礎能力試験（教養試験）、適性試験、専門試験、作文試験、面接試験のいずれにおいても3分の2の得点できるようになり1次合格及び2次合格を実現することを目標とする。

## 2.指導計画

前期…4月～9月	後期…11月～翌年2月	10月…面接対策期
(1) 1年次前期	[基礎力養成期+実力練成期] 教養・基礎能力試験・適性・専門試験・作文・面接試験で高得点を獲得するための授業や指導を行う。また、公務員の職業理解のための説明会も定期的に行う。	
(2) 1年次後期	[前期復習+応用力練成期] 教養・基礎能力試験・適性・作文・面接試験で高得点を獲得するための授業や指導を行う。また、公務員の職業理解のための説明会も行う。 公務員を志す者として、全体の奉仕者としての自覚を向上させるために地域ボランティアも行う。  教養・基礎能力試験・適性・専門試験・作文・面接試験で高得点を獲得するための授業や指導を行う。また、公務員の職業理解のための説明会も定期的に行う。	
(3) 2年次前期	[基礎力確認・養成期+実力完成期] 教養・基礎能力試験・適性・専門試験・作文・面接試験で高得点を獲得するための授業や指導を行う。また、公務員の職業理解のための説明会も定期的に行う。	
(4) 2年次後期	[公務員としての実力養成期] 日本国憲法、国家公務員法、地方公務員法、政治学、行政学、会計学、国際政治学、国際経済学、地域経済、地域ボランティア、職場訪問、卒業研究などを通して、公務員を志す者としての基礎知識や技能を習得させる。	

## 授業科目等の概要

公務員特別科 令和8年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
1	○		政治Ⅰ	公務員試験に出題される政治について学び、演習により定着を図る。	1前	20	1	○			○	○			
2	○		経済Ⅰ	公務員試験に出題される経済について学び、演習により定着を図る。	1前	40	2	○			○	○			
3	○		時事・倫理Ⅰ	公務員試験に出題される時事や倫理分野について学び、演習により定着を図る。	1前	20	1	○			○	○			
4	○		地理Ⅰ	公務員試験に出題される地理について学び、演習により定着を図る。	1前	20	1	○			○		○		
5	○		日本史Ⅰ	公務員試験に出題される日本史について学び、演習により定着を図る。	1前	20	1	○			○	○			
6	○		世界史Ⅰ	公務員試験に出題される世界史について学び、演習により定着を図る。	1前	20	1	○			○	○			
7	○		数学Ⅰ	公務員試験に出題される数学について学び、演習により定着を図る。	1前	20	1	○			○		○		
8	○		化学・物理Ⅰ	公務員試験に出題される物理・化学・情報について学び、演習により定着させる。	1前	20	1	○			○	○			
9	○		生物・地学Ⅰ	公務員試験に出題される生物・地学について学び、演習により定着させる。	1前	20	1	○			○		○		
10	○		英語Ⅰ	公務員試験に出題される英語について学び、演習により定着させる。	1前	20	1	○			○		○		
11	○		国語Ⅰ	公務員試験に出題される国語について学び、演習により定着させる。	1前	20	1	○			○	○			
12	○		数的・判断・資料Ⅰ	公務員試験に出題される数的推理・判断推理・資料解釈について学び、演習により定着させる。	1前	100	6	○			○	○			
13	○		作文Ⅰ	文章構成の基本を学んだ上で、公務員試験の過去の出題テーマをもとに添削指導を行う。	1前	20	1	○			○		○		
14	○		定例問題演習Ⅰ	出版社が作成する全国公開模擬試験および実際の過去問の演習を行う。	1前	60	4		○		○	○			
15	○		校内模試Ⅰ	学習の進度に合わせて確認の問題演習を実施する。	1前	60	4		○		○	○			
16	○		補講・模試解説Ⅰ	数的推理のフォローのための講座と模擬試験の解説講義を実施する。	1前	20	1	○			○	○			

## 授業科目等の概要

公務員特別科 令和8年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
17	○		適性演習Ⅰ	公務員試験特有の事務適性試験の練習・演習を行う。	1前	32	2		○		○		○		
18	○		面接・公務員探求Ⅰ	人物試験対策および職種研究を通して、自己理解を深め職業観を養う。また、エントリーシートや面接カードのweb提出に対応するためWORDの授業やクラウドの利用の講義も実施する。	1前	20	1	○			○		○	○	○
1年次 前期計						552	31								
卒業要件及び履修方法										授業期間等					
期末試験および小テスト等により5段階の絶対評価を行う。全科目必修。										学期区分			前		
										授業期間			20週		

授業科目等の概要

公務員特別科 令和8年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
19	○		プロジェクト実習Ⅰ	リーサスの利用方法やプレゼンテーションの仕方を学び日本の地方が抱える課題と解決の糸口を学び、発表する。	1後	16	1	○					○		
20	○		マナーと接遇	面接や社会人になってからも必要なマナーや接遇を実践的に学ぶ。	通年	6		○		○			○		
21			コミュニケーション英語	日常会話やいくつかのケースを想定した英語でのコミュニケーションスキルを学ぶ	1後	6	1	○		○			○		
22	○		清掃ボランティア	地域の清掃活動を通じて地域社会の一員としての自覚と、社会貢献への意識を高める。	1後	3			○		○	○			
23	○		情報処理基礎	WORD・EXCEL・POWERPOINTの基本的な使い方を身に付ける。	1後	16	1	○					○		
24	○		公務員倫理	各種公務員として活躍している方たちの映像教材を視聴し、職業観を深める。	1後	15	1	○			○		○		
25	○		地域探求	熊本県の地誌を史料や映像教材を使用して学び、郷土の理解を深める。	1後	30	1	○			○		○		
26	○		進級課題	プロジェクト実習や地域探求の講座を通して学んだことをレポート及びプレゼンテーション資料にまとめる。	1後	60	2	○			○		○		
27	○		進級リメディアル学習	1年次の総復習と模擬試験による実力確認を行う。	1後	45	3	○			○		○		
1年次 後期計						197	10								
1年次 通年合計						749	41								

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
出席・小テスト・レポート等により単位取得の可否を決定する。全科目必修。	学期区分	後
	授業期間	12週

## 授業科目等の概要

公務員特別科 令和8年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
28	○		政治Ⅱ	1年次の基礎的な学習を復習しながら並行して過去問演習を繰り返し、解く力を養う。	2前	20	1	○			○	○			
29	○		経済Ⅱ	1年次の基礎的な学習を復習しながら並行して過去問演習を繰り返し、解く力を養う。	2前	40	2	○			○	○			
30	○		時事・倫理Ⅱ	1年次の基礎的な学習を復習しながら並行して過去問演習を繰り返し、解く力を養う。	2前	20	1	○			○	○			
31	○		地理Ⅱ	1年次の基礎的な学習を復習しながら並行して過去問演習を繰り返し、解く力を養う。	2前	20	1	○			○		○		
32	○		日本史Ⅱ	1年次の基礎的な学習を復習しながら並行して過去問演習を繰り返し、解く力を養う。	2前	20	1	○			○	○			
33	○		世界史Ⅱ	1年次の基礎的な学習を復習しながら並行して過去問演習を繰り返し、解く力を養う。	2前	20	1	○			○	○			
34	○		数学Ⅱ	1年次の基礎的な学習を復習しながら並行して過去問演習を繰り返し、解く力を養う。	2前	20	1	○			○		○		
35	○		化学・物理Ⅱ	1年次の基礎的な学習を復習しながら並行して過去問演習を繰り返し、解く力を養う。	2前	20	1	○			○	○			
36	○		生物・地学Ⅱ	1年次の基礎的な学習を復習しながら並行して過去問演習を繰り返し、解く力を養う。	2前	20	1	○			○		○		
37	○		英語Ⅱ	1年次の基礎的な学習を復習しながら並行して過去問演習を繰り返し、解く力を養う。	2前	20	1	○			○		○		
38	○		国語Ⅱ	1年次の基礎的な学習を復習しながら並行して過去問演習を繰り返し、解く力を養う。	2前	20	1	○			○	○			
39	○		数的・判断・資料Ⅱ	1年次の基礎的な学習を復習しながら並行して過去問演習を繰り返し、解く力を養う。	2前	100	6	○			○	○			
40	○		作文Ⅱ	文章構成の基本を学んだ上で、公務員試験の過去の出題テーマをもとに添削指導を行う。	2前	20	1	○			○		○		
41	○		定例問題演習Ⅱ	出版社が作成する全国公開模擬試験および実際の過去問の演習を行う。	2前	60	4		○		○	○			
42	○		校内模試Ⅱ	学習の進度に合わせて確認の問題演習を実施する。	2前	60	4		○		○	○			
43	○		補講・模試解説Ⅱ	数的推理のフォローのための講座と模擬試験の解説講義を実施する。	2前	20	1	○			○	○			

## 授業科目等の概要

公務員特別科 令和8年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
44	○		適性演習Ⅱ	公務員試験特有の事務適性試験の練習・演習を行う。	2前	32	2	○			○		○		
45	○		面接・公務員探求Ⅱ	人物試験対策および職種研究を通して、自己理解を深め職業観を養う。また、エントリーシートや面接カードのweb提出に対応するためWORDの授業やクラウドの利用の講義も実施する。	2前	20	1	○			○		○	○	○
2年次 前期計						552	31								
卒業要件及び履修方法										授業期間等					
期末試験および小テスト等により5段階の絶対評価を行う。全科目必修。										学期区分			前		
										授業期間			20週		

授業科目等の概要

公務員特別科 令和8年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
46	○		会計学	財務諸表の基礎を学び、企業の経済活動に対する理解を深める。	2後	16	1	○			○	○			
47	○		財政学	租税の仕組みや税制理論を学び、日本の財政問題を理解する。	2後			○			○	○			
48	○		国際政治学	国際社会の形成から冷戦、国際連合、民族紛争、主な国際関係論について理解する。	2後	16	1	○			○	○			
49	○		国際経済学	国際経済の学説や戦後のIMF、GATT体制の確立から崩壊、地域経済統合を理解する。	2後			○			○	○			
50	○		日本国憲法	日本国憲法の基本原理、基礎概念、基礎理論を習得する。	2後	16	1	○			○	○			
51	○		行政学	官僚制、行政機構、予算制度、行政改革、地方自治、行政学の歴史と理論を習得する。	2後	16	1	○			○	○			
52	○		政治学	社会契約説、イデオロギー、憲法、政党、世論、投票行動、各国の政治制度を学ぶ。	2後			○			○	○			
53	○		地域探求	熊本県の地誌を史料や映像教材を使用して学び、郷土の理解を深める。	1後	30	1	○			○	○			
54	○		MS Office演習	1年次の情報処理基礎から一步踏み込んだ、WORDおよびEXCELの演習を実施する。	2後	16	1	○			○	○			
55	○		公務員コモンセンス	社会常識、地域経済、法律の基礎等について学び、公務員としての基盤を整えていく。また、公務員の職場訪問や職員による説明、さらに地域貢献を通して、公務員として働くことの意義や心構えを学ぶ。	2 通年	30	2				○	○	○	○	
56	○		プロジェクト実習Ⅱ	リーサスの利用方法やプレゼンテーションの仕方を学び日本の地方が抱える課題と解決の糸口を学び、発表する。	2後	16	1	○					○		
57	○		卒業課題	プロジェクト実習や地域探求の講座を通して学んだことをレポート及びプレゼンテーション資料にまとめる。	1後	60	2	○			○	○			

2年次 後期合計	216	11											
----------	-----	----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

卒業要件及び履修方法		授業期間等	
出席・小テスト・レポート等により単位取得の可否を決定する。全科目必修。		学期区分	後
		授業期間	6週

	1年次	2年次	合計
授業時数	749	768	1517時間
単位数	41	42	83単位